

M (世論調査) ー10・17～18 電話調査、回答 1067 人 (64%)

- ①鳩山内閣一支持率 72% (男性 75%、女性 69%)、不支持 17% (男性 16%、女性 19%)
  - ②政党支持一民主 40%、自民 14%、公明・共産各 4%、社民 1%、みんな 2%、支持政党なし 32%
  - ③鳩山内閣による国民生活一良くなる 43%、悪くなる 10%、代わらない 45%
  - ④「政治主導」の政策決定-評価する 80%、評価しない 17%
  - ⑤麻生首相な内閣の 14 兆円超の補正予算を鳩山内閣が 2.9 兆円分事業停止した決定一評価する 71%、評価しない 26%
  - ⑥八ツ場ダムの中止めぐって一中止すべきだ 58%、中止すべきでない 36%
  - ⑦温室効果ガス 90 年比 25%削減目標の表明一賛成 79%、反対 17%
  - ⑧来夏参院選後の政権一民主単独が望ましい 36%、社民・国民新との連立望ましい 32%、他政党との連立望ましい 27%
  - ⑨自民の谷垣総裁への期待度一期待する 40%、期待しない 55%
  - ⑩自民再建への期待度一期待する 59%、期待しない 38%
- 10・20M「鳩山政権高支持率維持一「政治主導」期待高く、予算削減実行カギー谷垣総裁『期待しない』58%、『戦う野党』印象薄く」
- 10・20M「マニフェスト検証、漂流する国家戦略局一任務あいまい、骨抜き懸念一民主党マニフェスト実行度一覧」

## 事業仕分けを演出する行政刷新会議と小沢チルドレン

第 1 回行政刷新会議 (議長・鳩山由紀夫首相)、初会合一予算の無駄を洗い出す目的／鳩山首相「税収が大幅に落ち込むのではないかと懸念されるなか、歳出の削減に向けてできる限り切り込んでいかなければならない」と強調 (10・22A 夕) ／メンバー11 人ー議長・鳩山首相、副議長仙谷氏、統括役・枝野幸男氏、議員・4 閣僚、民間議員 5 氏、事務局ーメンバー兼事務局

長・加藤秀樹氏、スタッフ 33 人（増員予定）（10・22Y夕）

→仙谷由人行政刷新相、指示（各省副大臣・政務官への説明会）「今後は『我が省』という言葉の禁句として、『我が省』の主張ではなく、内閣の一員たる査定三役の一員であることを自覚し徹底した歳出削減に尽力頂きたい」

⇒民間議員・稲盛和夫京セラ名誉会長（記者会見）、「景気の二番底が言われている。削減をしていくと景気にいい影響は及ぼさない。それを承知の上で国民に一つ辛抱して頂きたい。まず無駄を省いて、筋肉体質に変えていけば、次の景気回復の時にはいままで以上に回復していけるはずだ」（10・22A夕）

→10・23A「刷新会議初会合、『筋肉質の予算』へ始動一概算要求膨らみ危機感、首相『必殺仕分け人を』－特別会計切り込み宣言、240 事業起点に基準作り」「（社）行政刷新会議－『仕分け人』に期待する」

→10・23T「鳩山政権、表の顔・裏の顔一色あせる『脱官僚』－変節・みんな・自民が非難」「郵政人事・渡りそのもの渦巻く失望／政務三役・目立つ官僚OBの重用／質問取り寄せ・政治主導骨抜きの一歩

→10・24A「各党議員立法を、横路孝弘、衆院議長に聞く－強行採決望まぬ」「小沢氏が描く『新しい国会』－役割求める与党議員」

→10・27A夕「答弁資料の作成指示、臨時国会向け－官邸、その後撤回」

## 選挙至上主義と国会支配に執念燃やす小沢幹事長

→10・23M「奇兵隊 vs 霞が関、刷新会議『95 兆円』攻防－事業仕分け公開で」「行政刷新会議－大物並び効果未知数、設置根拠あいまい－対象選定が焦点」「（社）行政刷新会議－予算の質高める装置に」

／Y「仕分け、財務省も主役－刷新会議始動－予算編成のプロ関与、対象事業選定に影響か」「先行の自衛隊－ムダ判定 1 割」「（社）行政刷新会議－事業仕分けでどう無駄を削る」

⇒10・23 小沢幹事長、「新人外せ」の指示－行政刷新会議から新人議員 14

人を外せ→10・26 刷新会議中断 (10・24T)

→10・24A 夕「民主新人鍛える『小沢小学校』一朝 8 時半から勉強会、欠席・遅刻に厳罰」

→10・25 T(社)「小沢さんの国会改造一週の始めに考える」

→10・26M「威光増す小沢幹事長一参院選に危機感、『単独過半数容易でない』」「小沢氏の視線は次期衆院選一新人教育最優先に」「内閣の『政策』より『聖域』小沢案件一事業仕分けメンバー白紙」

10・23

A「考・政党一民主は選挙至上主義を選んだ一自民は国対優先主義に託した」

⇒10・21 政府外民主議員一政策研究会』発足一政策決定の政府一元化に伴う党政策調査会廃止を踏まえ、まず財務金融委員会 (約 70 議員参加) (10・29A)

⇒10・22 政府・民主党首脳会議一野党・民主党時代の「三役会議」復活一鳩山首相は週 1 回程度開きたい考え、「小沢一郎幹事長の間係をつなぐ思惑も」／出席一首相、菅直人、平野博文官房長官、小沢一郎氏、興石東参院議員会長、山岡賢次国対委員長ら (10・23A)

→10・23 Y「第二の首脳会議誕生、政府・民主党会議一国会中は週 1 回程度一相次ぐ設置、『意図分からぬ』声も」／鳩山政権の主要 4 会議一①政府連立与党首脳会議②政府、民主党首脳会議③基本政策関係委員会④民主党役員会 (10・23Y)

→10・23 N「首脳会議乱立、政府と民主、政府と連立与党…一首相『小沢抜き』不安」

→10・25 Y「小沢氏の手足？副幹事長に重み一『独裁だ』批判も」／N「小沢流の国会改造計画」

→10・27 T「事業仕分け『新人外し』、小沢氏に平野氏調整不足を陳謝一 2 回生、専門家…人選難航も」「小沢氏威光ますます一参院補選勝利、信賞必罰人事で党掌握」「『黄門様』外し？一最高顧問渡部氏見送り」

10・22

A 夕「刑務所が見たい一『裁判員』導入で高い関心一一般参観、国も呼び

かけ・各所で矯正展」

## J R西脱線事故で「起訴相当」の検審決議

⇒10・22 J R西脱線、元社長 3 人「起訴相当」一神戸第 1 検審、神戸地検の元社長の不起訴処分につき『起訴相当』議決を公表／元社長一井出正敬氏 (92・6～03・3 在任)、南谷昌二郎氏 (97・4～03・3 在任)、垣内剛氏 (03・4～06・1 在任) (10・23A)

→10・23 A 「遺族『次ぎは起訴を』一 J R西元 3 社長、『起訴相当』議決一市民目線と歓迎、地検の判断真っ向否定」

⇒10・23 J R西日本、山崎正夫前社長ら解任一最終報告書案漏洩問題で (10・24M)

⇒10・23 時効制度見直し方針一千葉景子法相 (記者会見)、凶悪・重大事件の「公訴時効」を見直す方針表明→10・28 法制審議会に諮問へ (10・23A 夕)

⇒10・23 中国人強制労働で訴訟外和解一戦時中に強制労働を強いられた元中国人労働者らが西松建設を訴えた訴訟 (07 最高裁で敗訴確定) で、東京簡裁で即決和解成立一西松建設が 1 億 5000 万円を信託して基金を設立し、金銭補償する条件／新潟県での強制連行めぐる訴訟についても中国人元労働者 183 人と年内に和解する方針 (10・23A 夕)

→10・24 A (社) 「中国人強制連行一政府も勇気ある行動を」

→10・25 H 「ビラ配布罪ですか、葛飾ビラ弾圧事件一最高裁異例の判決期日取り消し、民主主義守る正念場」

⇒10・26 タレント・酒井法子初公判一東京地裁、覚せい剤取締法違反事件一 20 席抽選に 6615 人 (10・26A 夕)

→10・26 A 夕 「死刑は冤罪？米で紛糾一『放火』を覆す新見解、テキサス州一証言直前、調査委延期」／M 夕 「死刑執行失敗米各地に波紋一オハイオ州、薬物注射 2 時間で 18 回一残酷で異常な処罰憲法で禁止」

- ⇒10・26 泡瀬干潟訴訟上告断念—沖縄県・市、干潟埋立て事業（約187ha）の事業費支出差止めの10・15 福岡高裁那覇支部判決で上告断念表明（10・27M）
- 10・22 **中国・成長率 8.9%**（中国国家统计局発表）—7～9月GDPによると、実質成長率は前年同期比8.9%—09・1～3月（6.1%）を底に2四半期連続で前期上回る（10・22A夕）
- 10・23A「**成長率 8.9%**—中国の景気鮮明、輸出も復調の兆し—脱・危機対応探る」
- 10・22 **社会保障給付費、初の90兆円突破**（国立社会保障・人口問題研究所公表）—07年度に医療・年金・福祉などに支払われた社会保障給付費は91兆4305億円、初めて90兆円突破し過去最高を更新、対前年度よりの伸び2.6%／分野別—年金48兆2735億円（全体の52.8%）、医療費28兆9462億円（同31.7%）、福祉その他14兆2107億円（同15.5%）／1人当りの社会保障給付費71万5600円で対前年2.6%増（10・23A）
- 10・2N「社会保障給付91兆円、07年度—高齢化で2.6%増—過去最高に、今後も膨張は必至」
- 10・23 **A「国内空路7割『赤字』—日航・全日空、34路線廃止対象」**「地方空港存亡の危機—苦境の日航『もう体力ない』、消える路線、廃港目前—焦る自治体『損失は穴埋め』、『搭乗率保証』狂う目算」
- 10・23 **地方公務員18万7000人減**（総務省まとめ）—地方自治体の行政改革5年計画「集中改革プラン」に基づき05・4から4年間での地方公務員削減で18万7000人（6.2%）減（10・24T）
- 10・24 M夕「**万引き被害年670億円、都内、初推計—警視庁、対策強化—1冊分の損害10冊の利益に相当、書店から悲鳴**」
- 10・23 **米銀破綻100社超す**（米連邦預金保険公社発表）—フロリダ州の地銀など7銀行が経営破綻—09年の金融機関の破綻は計100社となる。08年比（25社）の4倍超（10・24M夕）

## 普天間移設に右往左往の鳩山内閣

10・23

普天間移設一鳩山首相（記者団に）、「お互いにかにリスクを回避するかが大事でしょう。それが外交です。これからですよ、すべて。そんなに焦ることはない」（10・23Y夕）

→10・23Y夕『『最もやっかいな国は日本』一鳩山政権に米高官懸念』一10・22付ワシントン・ポスト紙報道

→10・24A「普天間移設、辺野古案容認強まる一首相、年内に判断へ」「普天間公約大揺れ、辺野古案強まる一早期判断、米が圧力一閣僚も同調、首相転換一『県外困難』狭まる選択、嘉手納案、米は強く抵抗」「普天間移設辺野古強まる一反対派『県民裏切った』、県『早く政府見解を』」

⇒10・23 岡田外相（記者会見）、「県外は選択肢としては考えられない」「今まで（日米で）検討した案しかない。私は嘉手納統合案だと思う」（10・24M）

⇒10・23 マイケル・マレン米総合参謀本部議長（都内で記者会見）、普天間の名護移設は絶対必要一「米軍再編全体についての絶対的な必要条件」「これなしに、日本と地域に安全保障と防衛上の支援を提供できるとは思えない」（10・24Y）

⇒10・24 鳩山首相、「最終的に決めるのは私だ。選択肢を調査し、しかるべきところで判断する」（タイ・記者団に）（10・25T）

⇒10・27 北沢防衛相（記者会見）、「辺野古」容認を示唆「公約違反」を否定（10・27M夕）

→11・2M「普天間問題『閣内不一致』一米国追随脱皮へ首相達観」「普天間混迷首相も一因、公約踏み出す『県外移設』一議論の収束点見えず」

10・23

パキスタン北部で相次ぎテロ一少なくとも24人死亡（10・24A夕）

⇒10・25 イラクーバグダッドで政府庁舎狙った連続爆弾テロ一少なくとも136人死亡、600人近くが負傷一今年最悪（10・26A）→10・26 死者少なくとも147人に（10・26A夕）

⇒10・24「アフガンの英兵帰せ」ーロンドンで集会とデモ（1万人）、戦死222人『無意味な戦争』（10・26H）

⇒10・26 アフガンー米軍ヘリ墜落、米兵11人と文民3人の計14名死亡（10・27H）

10・25 参院補選、民主候補圧勝ー神奈川県補選、金子洋一氏当選 1,010,175、角田宏子氏（自民）792,634ー投票率 28.67%で過去最低／静岡県補選、土田博和氏当選 567,374、岩井茂樹氏（自民）404,763ー投票率 31.64%で過去最低（10・26A）

→10・26A「自民凋落まざまざ、参院補選民主2勝ー離れる業界、組織も混乱ー民主、更に支持層築く」／M(社)「参院補欠選挙ー自民の埋没は深刻だ」／Y「民主政権運営に自信、参院補選2勝ー『民意』前面に国会へ、普天間移設など過大は山積」「過半数まであと『2議席』ー参院民主会派」ー民主115（次の改選53）、民主以外127（同改選59）

／Y(社)「民主補選2勝ー国会論戦の本番が待っている」

→10・26Y「参院補選民主2勝ー小沢流『引き締め訪問』ー事務所にアポなし地元議員にカツ」

## 「友愛政治」を訴える鳩山首相の初の所信表明

10・26 鳩山首相、初の所信表明演説ー「政治主導・国民主導の政治」に180度転換すると表明、全文1万2900字、52分間

→10・26A夕「『友愛政治』へ決意、鳩山首相初の所信表明ー財政構造の転換強調、政治資金問題を謝罪ー国民負担実像示せるか」／M夕「『国政の变革』宣言へ、臨時国会召集ー鳩山首相初の所信『無血の平成維新一問われる具体策』

→10・27A「政権交代国会火ぶたー政治資金・日本郵政人事・普天間、首相に3つの難題」／Y「所信表明ー省庁の作文と決別、口述筆記首相の逸話語るー抽象論に終始、具体策欠く」／H「鳩山首相所信表明、『国政の变革』

いうが「後期医療・派遣法・沖縄新基地、課題と不安も」

—10・27 各紙社説

A 「所信表明—理念は現実に刻んでこそ」

M 「鳩山首相の所信表明—『友愛政治』実現の道筋を、公約の優先順位示  
せ」

Y 「所信表明演説—『理念』だけでは物足りない」

N 「意欲見えても中身あいまいな首相演説」

T 「所信表明演説—理念先行は否めない」

H 「鳩山首相演説—期待と不安にこたえているか」